

# 一般質問の通告書 (一問一答方式)

(受付No. )

(発言順 )

	表題	具体的内容	担当課
質問の要旨	1.前回の一般質問後の取り組み状況について	①「ボールは国の方にある」「もう少し、やっと動き出しそう」と答弁し、復興調整会議の参加メンバー格上げ、作業部会設置などの可能性に言及した JR 気仙沼線の鉄路復旧について、その後の市の対応と進捗状況を伺います。	
	2.防潮堤整備計画と説明責任について	<p>①気仙沼市が管理する漁港で、レベル 1 津波に対応した防潮堤整備が計画されています。防潮堤の高さ、構造、位置、費用対効果をはじめ、防潮堤整備による港の利便性への影響、メリットとデメリット、守るべきものについて、計画決定前に市内部で評価・検証がどのようなメンバーと方針で行われているのか伺います。</p> <p>②防潮堤の計画内容について、時間の経過とともにルールが変化しています。ルールはどのように緩和され、地域の意向が反映されているのか、代替案を示したケースを含めてお示しください。</p> <p>③説明会の在り方について、住民が判断できる情報を十分に盛り込んだ説明資料と説明内容のほか、必要に応じてワークショップ形式の場を用意するなど意見を出しやすい工夫が求められています。市としてのこれまでの説明資料、説明方法は十分であったか、市の説明責任に対する考えと今後の対応を伺います。</p> <p>④国と宮城県が管理する気仙沼市内の防潮堤計画について、計画策定に市としてどのように関わり、どのような成果を上げてきたのかを伺います。</p>	
	3.小・中学校再編計画の見直しについて	<p>①気仙沼市義務教育環境整備計画は、第二段階の小・中学校再編について教育委員会が各地域の人口などを確認して「27 年度に見直す」としていましたが、そのスケジュール、組織体制、見直しのポイントを伺います。</p> <p>②27 年度以降の小・中学校再編対象校について、地域と保護者の双方から同意が得られない限り、統廃合は実施しないと受け止めていかどうか伺います。</p> <p>③小・中学校再編の計画と、保育所や児童館の再編計画、復興まちづくりの整合性、総合的な政策はどのように検討されているのか伺います。</p>	

会議規則第 62 条第 2 項により通告いたします。

平成 26 年 12 月 8 日

会派名 未来

議席 2 番

氏名 今川 悟 印

気仙沼市議会議長 様